南串中だより

六月四日の梅雨入り以降、あまり梅雨らしい天気ではありませんでしたが、先週末ぐらいからようやく梅雨らしくなってきました。学校も老朽化がすすんで、この時期は廊下や階段が滑りやすくなります。南中生も分かっているとは思いますが、廊下や階段で滑って怪我がないように過ごしほしいです。

さて、**南串中だより第六号**は、雲仙市中総体及び長崎県中総体クラブ予選大会の話題を中心にお知らせします。

市中総体、県中総体クラブ予選大会を終えて・・・

六月十三・十四日（土・日）に**雲仙市中学校総合体育大会**、そして六月二十日（土）に**長崎県中学校総合体育大会バレーボール競技クラブ予選大会**に南中生が出場しました。まずは、十三日（土）に本校**軟式野球部**がやってくれました。国見中との一騎打ちとなった軟式野球部。本校軟式野球部は、**小浜中、愛野中との拠点校部活動**で出場しました。国見中に先制され、苦しい試合展開となったようですが、そんな苦しい展開の中、粘りを見せ逆転に成功。見事に**優勝を果たし、長崎市で開催される県中総体出場権を獲得**しました。次に、十三・十四日の二日間で開催された陸上競技。本校**陸上競技部**は**二十三名と大所帯。たくさんの種目に出場し、県中総体出場権を獲得**した南中生、あるいは**表彰された南中生も多数いました。**結果は左端に掲載しています。私は十三日は終日、十四日は午前中バレーボール競技の競技部長の役目があったので、十四日の午後から陸上競技の応援に足を運びました。短い時間の応援でしたが幸運にも南中生の活躍も生で観戦できました。特に**共通女子４×１００ｍＲの松山維さん、福田美咲さん、本田淳佳さん、中村芽依さん**の完璧なレース運びは三年生の中総体にかける想いが伝わってきました。そして、二十日に開催された**県中総体バレーボール競技クラブ予選大会**では、**軟式野球部　優勝!!**

共通男子２００ｍ	第１位	井上　新葉◎
３年男子１００ｍ	第１位	井上　新葉◎
３年女子１００ｍ	第１位	福田　美咲◎
２年男子１５００ｍ	第１位	岡本　來愛◎
共通女子２００ｍ	第２位	本田　淳佳◎
１年女子１００ｍ	第２位	松竹　柚奈◎
共通女子砲丸投	第１位	松山　維◎
共通男子砲丸投	第３位	井上　天晴
共通女子4×100mR	第１位	松山・福田・本田・中村◎
１年女子4×100mR	第２位	松竹・志賀・竹下・三宅◎

陸上競技主な結果◎県中体出場権獲得

軟式野球部　優勝!!

今年度から本校男子バレーボール部の受け皿団体として完全に地域クラブに展開したＶＣ雲仙が激戦を勝ち抜き、決勝こそ敗れたものの見事に**準優勝で県中総体出場権を獲得しました。**私も会場である西海市の大瀬戸総合運動公園体育館に、本校職員数名で応援に出かけ、南中生の活躍を見届けてきました。当日は天候も悪く、湿度も高かったので、選手たちのコンディションが気になりましたが、決勝までは安定した試合運びで、安心して応援することができました。

共通女子４×１００ｍＲメンバー

平和について考える～被爆体験者講話～

六月十九日（金）の五・六時間目の総合的な学習の時間を利用して、本校の平和学習の一環として、**被爆体験者講話**を実施しました。本校では、毎年平和学習に取り組んでいます。基本的には、県内の学校のほとんどが**県民祈りの日として設定されている八月九日を全校登校日**とし、**犠牲者を追悼するとともに、平和について考える日**として、様々な取組を行います。本校でも八月九日は**平和集会**を行います。その八月九日に向けて、今、各学年そして個人でテーマを決めて平和新聞を作成しています。また、平和集会実行委員会も立ち上げて、八月九日の**平和集会**の準備をすすめています。そのような中、被爆体験者講話は、全校生徒を対象に実施しました。一九四五年八月九日から、今年で八十一回目の夏を迎えます。今では当時のことを直接語ってくれる方は非常に少なくなってきていると思いますが、今年は、長崎県文化観光国際部国際課のご協力のもと、被爆当時三歳であられた**松本美都恵（みとえ）様**をリモートではありますが、講師にお招きすることができました。非常に貴重なお話しだと私も考え、南中生には、**遠い昔の他人事ではなく、もし自分が松本様の状況であったらと自分事として聴いてほしい**とお願いしました。私は、**被爆の実情を伝えることは、長崎県に生きるものとしての責務**だと考えていますので、南中生たちには、そのようなお願いをしました。約五十分の講話でした。講師の**松本様**も三歳の時のことなので、記憶は断片的であったものの、当時のことを実母から話で聴いたことも交えてだったので容易に当時のことが想像できる講話であったかと思います。右下の写真のように南中生たちも真剣に講話を聴くことができました。

おそらく子どもたちは、**小学校からも平和学習には取り組んできたと思います。当然、長崎に原子爆弾が投下されたこと、多くの犠牲者が出たこと、被爆体験者講話だけでなく、戦争の体験談なども多く聴いてきたと思います。それでも、本校では毎年毎年平和学習に取り組みます。**県内ほとんどの学校も同様です。その意味を南中生には理解してほしいですし、今回講師の**松本様**の講話の締めくくりに、**選挙に行ってほしい**という言葉がありました。その言葉と平和を関連させるのは、それぞれの南中生たちです。これから八月九日までの平和学習の中で、平和に関する考えを、それぞれの考え方で深めてほしいと願っております。

真剣に当時のお話を聴きました。

あとがき

○昨日から期末テストが始まっております。一年生にとっては、初めての中学校での定期テストです。思うような点数が取れなくても、**今何ができて、何ができないのかをはっきりさせて、夏休みにきっちり復習して、できないことができるようになるよう励ましの言葉を、各家庭でお願いいたします。**一・二・三年生も同様です。

○**七月一日（水）から七日（火）までを本校の「心を見つめる教育週間」と設定し、学校を開放しております。**特に一日（水）は各学年道徳の公開授業、学年ＰＴＡを行います。お仕事の都合がつかれる方は、ぜひ学校に足を運んでください。前回の授業参観時は、女性が多く占めていましたので、男性のご参観もお待ちしております。

本校ＨＰのＱＲコードになります。

七月一日（水）の授業参観・学年ＰＴＡの時は、私が研修で終日不在で、保護者様とお会いできないのが残念です。

令和８年６月２４日（水）現在　生徒数　７２名（男子３１名、女子４１名）世帯数　６３世帯